

# 東京後楽ロータリークラブ週報

The Rotary Club of Tokyo Koraku Weekly Report



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

「困っている人々を支援しよう」

～SERVE TO CHANGE LIVES～

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

2021年～2022年度 会長  
富成 明彦

2021年～2022年度 国際ロータリー会長  
シェカール・メータ

水と衛星月間

2022年3月1日発行 (No.996)

## 第996回 例会

卓話「米山奨学生期間終了にあたって」

米山奨学生 林 涛 さん

## CLUB NEWS

### ◆ 2月度定例理事会報告(2月1日開催)

#### 1. 今後の例会運営について

2月8日、15日は休会とし、22日については会長に一任とする。 (木津 記)

### ◆ 2022-23 年度国際ロータリー会長のテーマ発表

1月20日、バーチャルにて、ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクトのテーマが発表されました。

テーマは「IMAGINE ROTARY」  
ジェニファー・ジョーンズ RI 会長エレクトは、「大きな夢をもって行動すること」、「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚める時、その世界に変化をもたらせると知っていること」をロータリー会員に呼びかけました。



イマジン  
ロータリー

<https://www.rotary.org/ja/jennifer-jones-imagines-rotary-fulfilling-big-dreams>

◆ 3月1日(火)ホテルニューオータニに於いて開催される「2021 学年度米山記念奨学生期間終了式」に、カウンセラーの木津会員と米山奨学生の林涛さんが出席致します。

◆ 3月12日(土)に「PETS&地区研修セミナー」がZOOMにて開催され、志熊副会長と大牟田地区拡大委員が出席致します。

## MEMBER'S NEWS

◇ 3月お誕生日おめでとうございます!

佐藤健一会員

財津康弘会員

菊池会員奥様

志熊会員奥様

◇ 訃報

畠山雅彦会員のご尊父様が2月9日ご逝去されました。(満95歳)心よりご冥福をお祈り致します。通夜・告別式は2月14日、15日に、ご家族のみで通り執り行われました。

### 前回例会

第995回例会

「クラブフォーラム」

### 出席状況

第995回例会

出席	20名	欠席	24名
ビジター	0名	ゲスト	0名

### ニコニコBOX

大牟田会員:私と妻の誕生日祝い、有難うございます。  
戸部会員:2月5日で74歳になります。

コロナを乗り越えて、100才を目指します。

富成会長:妻の誕生日祝い、有難うございます。

木津会員:お誕生日を祝って頂き、有難うございます。

尹会員:今日は、台湾(華人圏)のお正月です。

“新年快樂”後楽の皆様も健康な楽しい寅年を過ごせるように、祈ってます。

ミリオンマイルズ:1,409円

本年度合計:323,308円

### 例会案内

3月8日「クラブ協議会」(定款・細則の変更)

3月15日「安全運転のポイントと自動車のこれから」

元文京区区議会議員 根本 純 氏

3月22日 休 会

TEL: 03-5940-3355 FAX: 03-3947-4010 E-Mail: koraku@mint.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日12時30分 / 東京ドームホテル 電話: 03-5805-2111

事務局 〒112-0014 文京区関口2-10-8 藤田観光(株)別館内

会長 富成 明彦 / 幹事 工藤 研 / 会報委員長 高橋 太郎

URL <http://www.korakurotary.com>

## 第990回例会卓話 「デジタル庁」

前衆議院議員 松尾明弘氏



前衆議院議員で今は弁護士の松尾明弘でございます。今日はこのような機会をいただきましてありがとうございます。私も東京上野ロータリークラブに所属をしております。デジタル庁と行政のデジタル化についてお話をさせていただきます。デジタル社会を進めていこうというのは、新聞テレビ報道等で、これから日本の社会が発展をしていくためには必要だと言っていると思います。少子高齢化であったり、地方活性化生産性向上に寄与しなければいけない。新しい産業として、G A F Aに追いつき追い越すというところですよ。私のプロフィールは大学卒業直後は情報通信業のN T Tに就職し、平成9年～11年の頃で、いわゆるネットバブルとかI Tベンチャーブームで、しばらくしてN T Tをやめて、I T企業を自分で作りました。その後、弁護士になろうと思い、弁護士に転身をし、その後国会議員としていろんなことをやってきた人生です。そのキャリアがあったことから、国会の中では、総務委員会、旧郵政省が含まれている情報通信委員会であったり、あとはこのデジタル庁の議論をする、内閣委員会等に所属をさせていただいて、デジタルの議論をずっとやってきました。デジタル庁の設立に対してはかなり国会でも話をし、省庁のうちの一つとしてデジタル化を進めるために、目玉政策として設置され、5月に法律が成案して9月にはデジタル庁が設置をされ非常に早いスピードでした。デジタル化をもっと進めなければいけないという強い意志の表れでもあるし、社会的な要請もあるのではないかと考えております。菅政権の目玉政策で、菅総理は総務大臣もやっていたので、デジタルに非常に関心が高かったということもあります。あと皆様もご承知の通り、コロナウイルスの感染症が拡大をしたときに、様々な給付金、個人に対する給付金や、企業に対する給付金これらの支給が諸外国に比べて非常に遅れてしまってデジタル化をもっとしなければいけないのではないかと議論が当然高まり、非常に早いスピードで設立されました。紀尾井町の東京ガーデンテラス、旧赤坂プリンスホテルの跡地ビルの19階20階で、スタートをしました。デジタル庁のホームページのトップページはシンプルです。未来志向のD X、デジタルトランスフォーメーションです。日本の社会のデジタル化を先頭に立ってやるんだと。あとはデジタル時代の管理のインフラを、今後5年で、5年で作り上げると、あとは徹底的な国民目線でのサービス創出とか、データ資源の利活用、全ての国民のいずれかの恩恵が行き渡る社会と書いてあり、ぜひ実現をしてほしいと思います。官民のインフラを5年で作り上げると言うのは簡単ですが、大変ですよ。いろんなシステムを作るのがですね、例えばみずほ銀行、みずほ銀行のシステムって多分皆さんもご存知だと思うんですけども、第一勧銀と富士銀行が合併してからもう20年近くたっていますが、まだサーバーのシステムの統合がうまくいってなくて度々不具合が生じてます。官庁では、特許庁、京都市役所はシステムの理解が全然うまくいなくて、もう3年も4年も5年も経っても稼働しない実態がある。にもかかわらず、5年でやると、言ってるのは相当ハードルが高い話なんで、大丈夫だろうかというのは、皆さんで興味深く見ていただきたいと思っております。データ資源ですね。官庁が持っている国とか地方自治体が持っている様々なデータ、経済的な指標のデータもそうですし、いろんな人の出入りの動きなどたくさんデータを持っているのを、民間で活用できるようデータを提供するだけでは意味がないので、それを有効に使われて初めてですから、活用していただきたいと思っております。9月1日にデジタル庁が華々しくスタートしました。日本のデジタル化を進め、人数は390人で600人を目指しますというニュースです。その2日後かな、アメリカのアマゾンが新しくエンジニアを採用します。その数2万2000人で、30分の1だと40分の1かと言われると、やっぱり圧倒的に、人材が少ないというところですよ。もうひとつは、やっぱりこのデジタル社会に対する不信心、個人情報もそうですし、デジタル社会に取り残されてしまうというような不安感を持つてる人が社会に沢山いると、なかなか進みません。このデジタル庁の中でも、こういったことをやらなければいけないというのは、政府の中では議論が進んでいかない。デジタル社会に対する信頼価値の向上という明確なメッセージを出すというのが必要ではないかと思っております。あとは人材の育成です。圧倒的に今日本は人材が足りない。行政も足りない民間でも足りないと思っております。この教育機関を充実させること、行政システムに多くの人が携われるようにすることによって人材を育成していこうということです。ぜひ進めていければと思っております。